

金属部会 C P D 技術セミナー16

知っておきたい金属最先端技術4

技術セミナー開催のご案内

16 金属最新技術4 2025年9月14日（日）

座長：中山佳則

金属要素技術は、様々な産業分野と関係します。技術セミナー第16弾は、金属最新技術です。金属部会若手、ベテラン技術者がわかりやすく解説します。

セミナー会費：500円

第1講13:00- 福崎昌宏「さまざまな金属組織」

金属組織は金属材料を評価する時にとても重要な項目です。鉄鋼材料におけるフェライト、パーライト、マルテンサイトなどの各種組織と機械的性質には大きな関係性があります。他にも熱処理や溶接など金属加工によってできる特有の金属組織も重要です。本講演では金属技術者としてはさまざまな金属組織を紹介するとともに、基礎的な金属組織観察の方法や良い組織観察を行うポイントについて紹介します。

第2講14:10- 安齋英哉「沸騰水型軽水炉におけるステンレス鋼の応力腐食割れとその対応」

沸騰水型軽水炉の高温水と接するステンレス構造物は、これまで幾度か溶接部に応力腐食割れ(SCC)が発生し、長期の運転停止を余儀なくされています。このため、プラントの安定運転を確保すべく、SCCに対応する技術が開発されてきました。本講演では、材料、応力、環境の3つの影響因子の観点から、SCCの特徴と主な対策技術を紹介します。また、構造物の健全性を評価して運転を継続する維持基準についても説明します。

第3講15:20- 小塚隆「水道・住宅設備業者が扱う金属材料」

現在私が従事している業務（管工事業（建築設備業））にて使用している給水・給湯管や排水管など、使用用途（地中埋設や露出など）によって使い分けを行っています。これらの配管材や継手などの材料を紹介します。材料の紹介と併せて配管材と継手の接続方法に関しても様々あり、こちらについても紹介します。そして配管と継手の接続や異種材料の接続など、実際の施工例も紹介します。

技術セミナー次回以降開催のご案内

17 独立開業

18 金属歴史学

= 主催 日本技術士会金属部会